



2006年~2007年度 国際ロータリー第2660地区

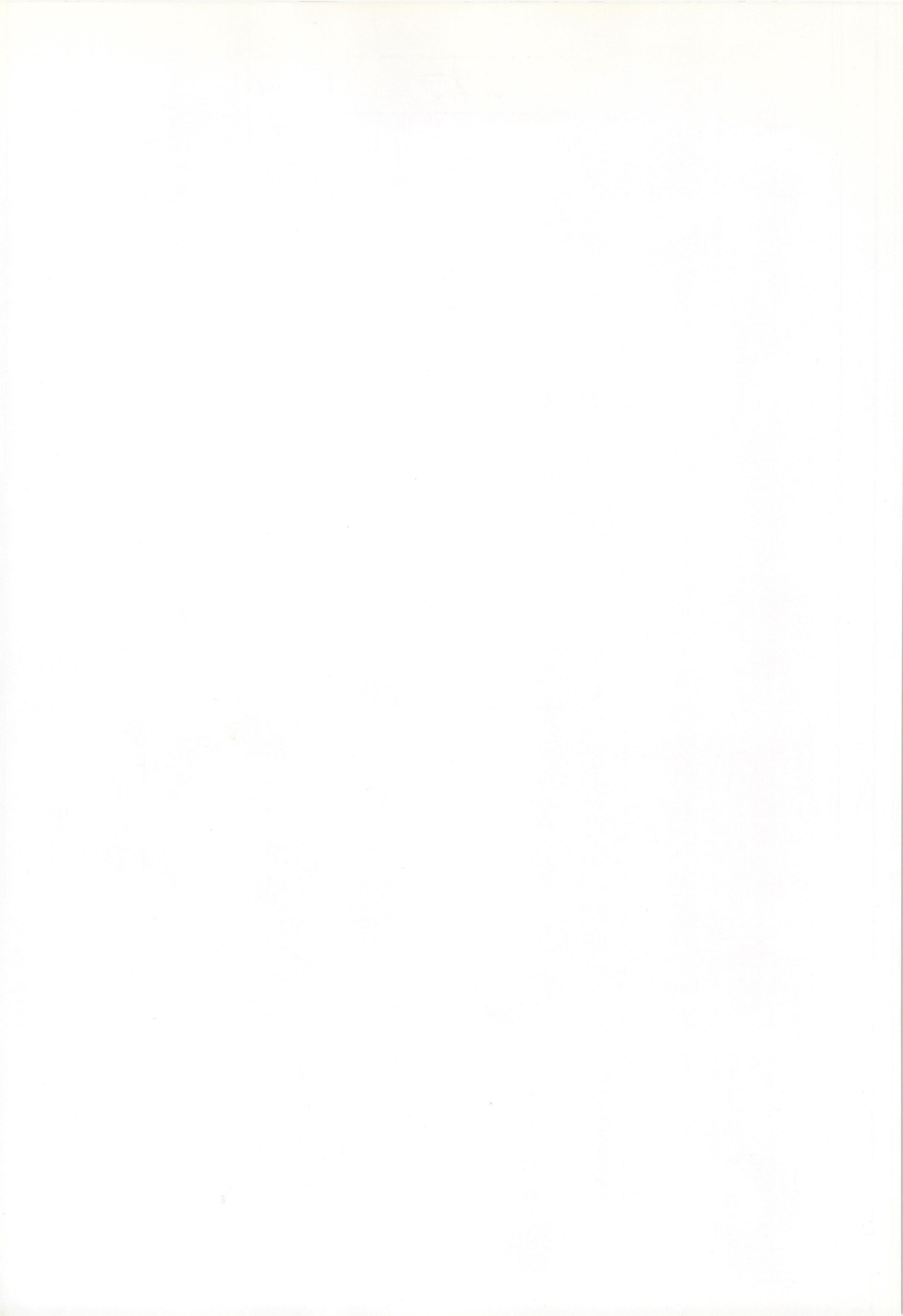
少年少女ニコニコキャンプ

キャンプの報告書



とき：2006年 8月4日(金)～8月6日(日)

ところ：寝屋川市野外活動センター (NOA：ノア)



プログラム

第1日目<<8月4日(金)>>		第2日目<<8月5日(土)>>		第3日目<<8月6日(日)>>	
12:00	京阪寝屋川市駅 西側 バス停前 集合 12:30 バス出発	6:00	起床・洗面・整理整頓	6:00	起床・洗面・整理整頓
13:00	センター到着 登録受付開始	7:00	朝のつどい・体操	7:00	朝のつどい・体操
14:00	開会式(集いの広場) 雨天時(ポプラ2F) オリエンテーション 班名決定、自己紹介、プログラム、センター紹介	8:00	朝食	8:00	朝食
15:00	グループ活動 仲間作り、旗作り、周辺探さく	9:00	ネイチャーゲーム 朝の自然観察	9:00	記念品工作
16:00	飯ごう炊さん カレーライス作り(100人なべ)	10:00	(専門家の説明のもとにセンター内のいろいろな自然に触れる)	10:00	メッセージ交換
18:00	夕食	11:00	そうめん流し準備	11:00	作文
19:00	後片付け	12:00	昼食	12:00	昼食
20:00	天体観測、夜の自然観察(ホタル、カブト虫観察など)	13:00	グループタイム	13:00	閉会式 講評 修了証書授与
21:00	入浴(シャワー)	14:00	パーティ準備と演しもの準備	14:00	帰路 バス出発
22:00	就寝	15:00	キャンプファイア演しものをグループごとに相談、決定	14:30	京阪寝屋川市駅 西側 バス停前 解散
		16:00			
		17:00	夕食 大パーティー		
		18:00			
		19:00	片付け 準備		
		20:00	大キャンプファイア・スタンツナイト		
		21:00	入浴(シャワー)		
		22:00	就寝		

開会式来賓



ガバナー
岩田宙造

地区青少年活動委員長
泉博朗

地区ローターアクト委員長
高橋敏朗

実行委員長
大東豊治

I M 3組ガバナー補佐
金森市造

野外活動センター所長
酒井洋幸

来賓挨拶

開会の辞

第2660地区 地区青少年活動委員長 泉 博 朗

今日から3日間、第2660地区のニコニコキャンプを開催致します。委員長というの、学校で言えば学級委員長のようなもので、決して偉くはありません。偉いのは、校長であるガバナーです。今日からのキャンプは、ロータリアンがお金を出し合い、みんなの為に計画したものです。貴重な体験をして帰って下さい。ロータリーと言うのは奉仕の心でボランティアを行っている団体です。皆さんも大きくなって、ボランティアをする人になって頂きたいと思います。

挨拶

第2660地区 ガバナー 岩 田 宙 造

皆さん今日は、紹介頂いた岩田です。各ロータリークラブより推薦された皆さんを中心にロータリアン、ローターアクター及びリーダーの参加をいただきロータリー奉仕活動の一環として今日のキャンプを開くことになりました。まだ夏休みが始まったばかりですが、自然の中でたくさんの友達とで合い、新しい仲間を作って、夏休みの良い思い出を一杯作ってほしいと思います。

今日のキャンプをお世話頂いた、大東実行委員長、清水寝屋川ロータリー会長を始めとする関係者の皆様には早くから、綿密な準備をして頂きこのキャンプを開催できましたことを厚く御礼申し上げます。本年RI会長のテーマは（Read The Way, 率先しよう）です。よろしく願いいたします。

挨拶

第2660地区 地区ローターアクト委員長 高 橋 敏 朗

スーパーマリオの高橋です、いや地区委員長の高橋です。みんなの、兄さんや姉さんの団体で、ボランティアを行っています。今日から3日間30人でつき合ってくれます。目と目で見つめ合って話をし、プログラムを行って下さい。6日に元気な姿で会えるのを楽しみにしています。

挨拶

実行委員長 大 東 豊 治

第2660地区のガバナー始め会員の皆様ありがとうございます。実行委員長を受け、約一年間の間、今日からの3日間をいかに楽しく有意義に過ごすかを話し合ってきました。

皆さんがたは、楽しく事故の無い様元気に、この3日間を過ごして下さい。

挨拶

野外活動センター所長 酒 井 洋 幸

皆さんようこそ、寝屋川市のキャンプ場にお越しくございました。今日、明日が一番暑くなりそうです、帽子を忘れないう。そしてお願いがあります、まず、草や木や虫に触れるのはいいですが、抜いたり、取ったりしないで下さい。そしてこの生活は、セルフサービスです。自分の事は自分でやり、皆で力を合わせ、リーダーの言う事を守り安全に楽しく過ごして下さい。

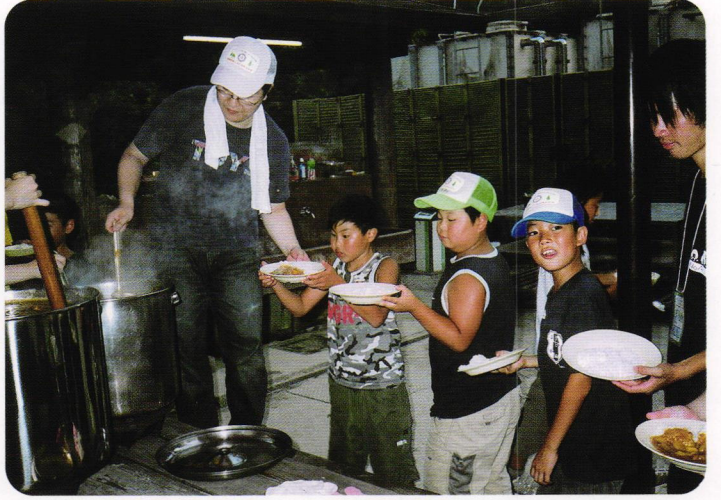
キャンプ 1日目



キャンプ 1日目



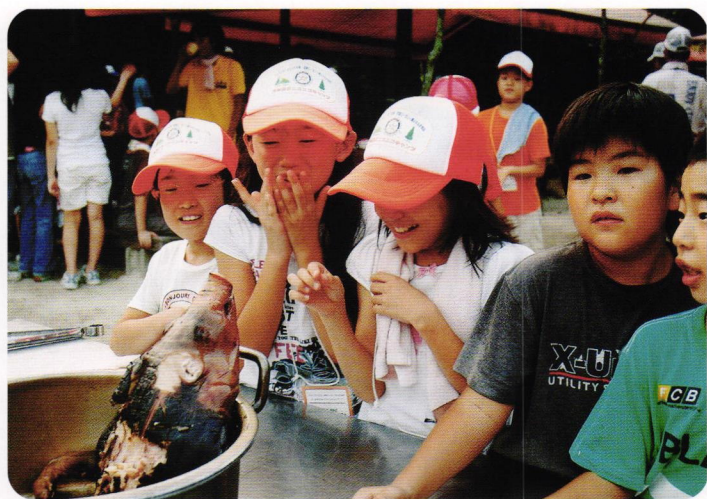
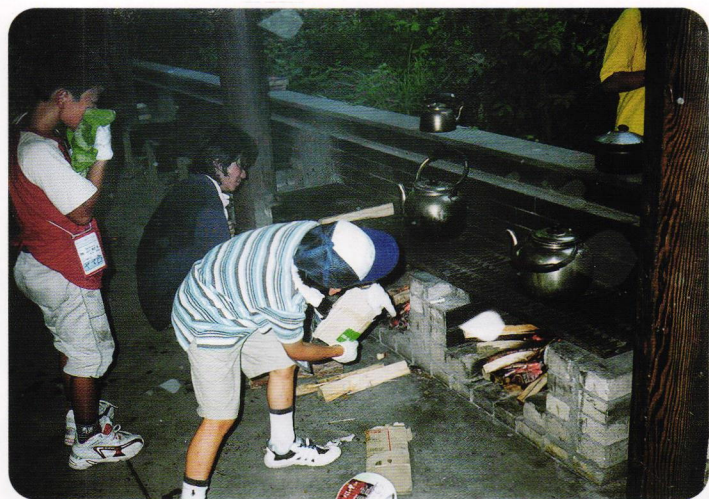
キャンプ 1日目



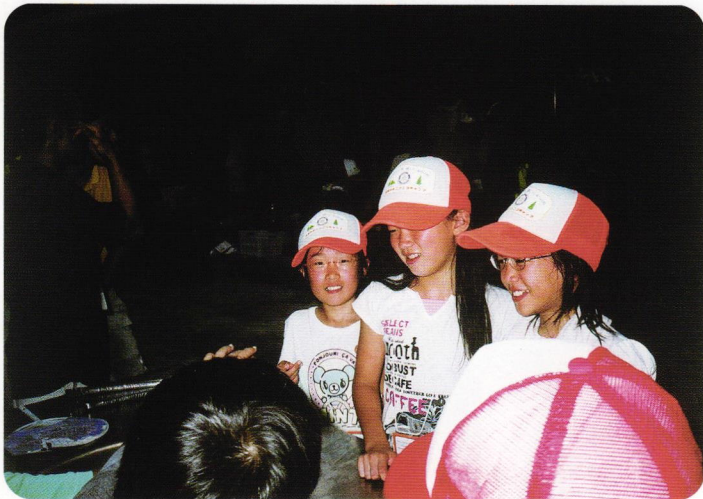
キャンプ 2日目



キャンプ 2日目



キャンプ 2日目



キャンプ 3日目



キャンプ 3日目



閉 会 式

挨拶

副実行委員長 亀井信昭

元気に過ごしてくれた少年少女の皆さんお別れの時が来ました。このキャンプを通じお友達ができたとおもいます。大人になったら子供のために協力し、仲間作りのお手伝いをして下さい。家に帰ってこの楽しい思い出を、家族の皆さんに伝えて下さい。

本日ここにおこしの来賓の皆様ありがとうございます。現地スタッフのお兄さん、お姉さんの大変なお力をいただき無事すませることができました本当にありがとうございました。

挨拶

ガバナーエレクト 新谷秀一

寝屋川ロータリークラブ、ロータアクトクラブ、青少年活動委員会の皆さん、素晴らしいキャンプにして頂きありがとうございます。皆さんは、何日生きているか知ってますか。わずか一週間ですが、生まれるまで何年もの間土の中で生まれる準備をしています。

このキャンプも3日ですが準備のため1年近くもかけられました。この2泊3日の共同生活は、素晴らしいものだったと思います。あなたがたが大人になったら、この様なことのできる人になって下さい。

挨拶

第2660地区 地区ローターアクト委員長 高橋敏朗

3日間を通じ友達と目と目を会話し話ぐできましたか。楽しかったですか。小学生の皆さん家に帰って大人になっても再会できる様なつき合いをして下さい。そしてスタッフの皆さんに有り難うを言いましよう。野外活動センタースタッフの皆さん、寝屋川ローターアクト、他のローターアクト皆さん寝屋川ロータリークラブの皆さんご苦労様でした。

講評

第2660地区 地区青少年活動委員長 泉博朗

先程有り難うと伝えてくれましたが、こちらから有り難うといたたいです。友達がたくさん出来たと思います。時間がかかってできる子、すぐにできる子いろいろですが大切にして下さい。素晴らしいキャンプをして頂いた、寝屋川ロータリークラブ、アクトクラブの皆さんそして野外活動センターのスタッフ、リーダーの皆さんに感謝します。

挨拶

寝屋川ローターアクト会長 川下武志

裏方として参加して頂いた会員皆さんご苦労様でした。この3日間は、はらはらどきどきでした。皆さんはどうでしたか、95人の参加者で友達ができましたか。来年もあります、友達と一緒に参加して下さい。家に帰ってからは、友達だけで危ないところに行かないで下さい。

挨拶

野外活動センターリーダー 新原泰幸

2泊3日のキャンプももう少しで終わります。皆は、ニコニコ楽しく過ごせたかな。皆で過ごしニコニコだったと思います。このメンバーで、この場所では、最後です。家に帰ったら、楽しい思い出を家族の方に話して下さい。忘れないで下さい、自然の恵みを。

最後に、ロータリークラブの皆さん、スタッフの皆さん、そして今日の自然を提供してくれたこの場所に大きな声で「有り難う」を言いましよう。

修了証書授与

寝屋川ロータリークラブ会長 清水茂實

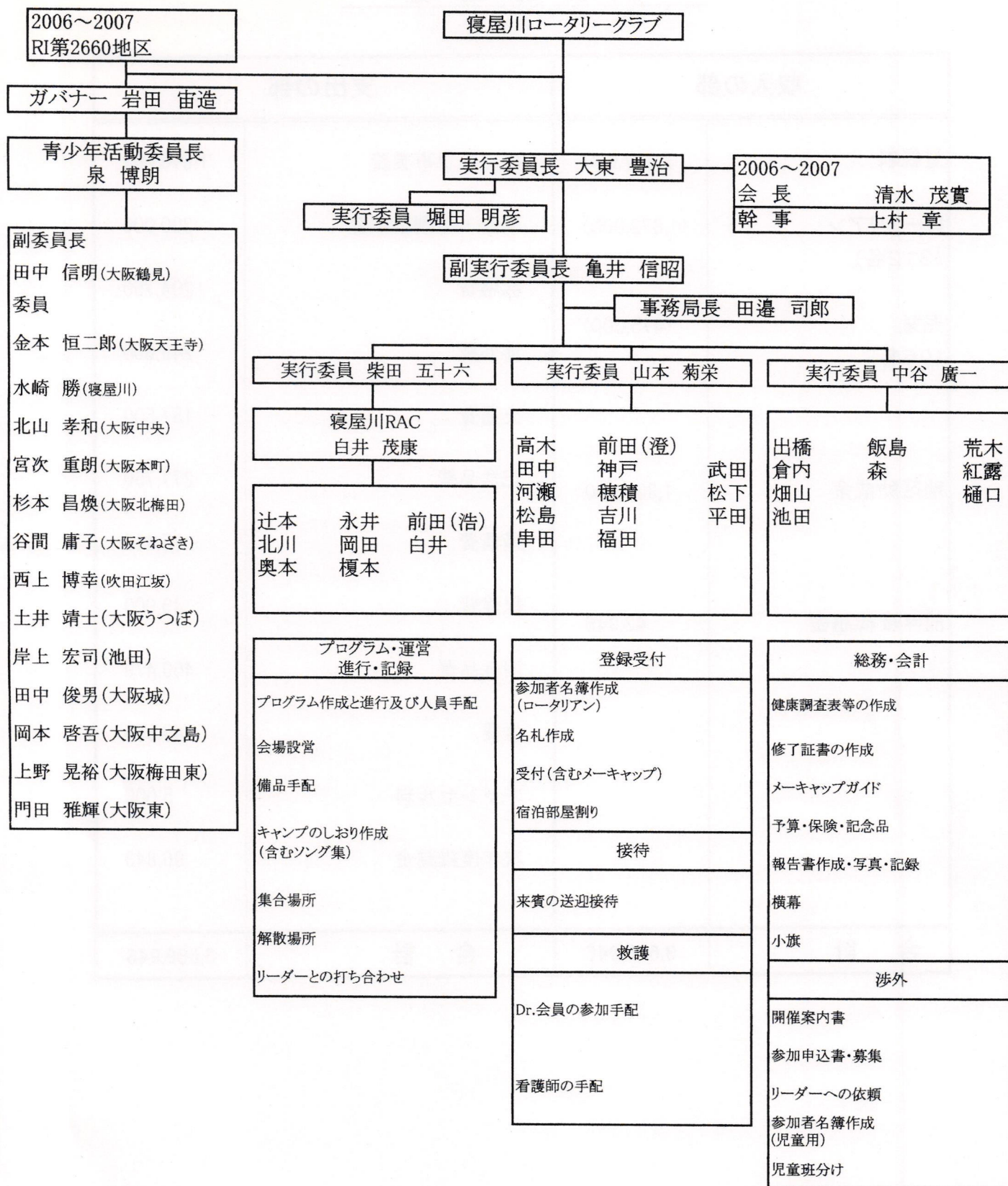
このキャンプのテーマ「自然に握手、友に握手—自然のもと、みんなで力を合わせて仲間になろう」で、皆は自然、友と握手をしたことだと思ひます。自然に有り難う、友に有り難うを。それでは、これから修了証書を渡します。

2006年～2007年「少年少女ニコニコキャンプ」参加者名簿(児童)

児童名	フリガナ	推クラブ	班	年	性	児童名	フリガナ	推クラブ	班	年	性
1	酒巻 海人	サカマキカイト	大東中央	6	男	51	西川 正大	ニシカワマサヒロ	大阪淀川	6	男
2	百合中 聡司	ユリナカサトシ	東大阪東	5	男	52	西川 貴子	ニシカワタカコ	〃	4	女
3	百合中 祥平	ユリナカショウヘイ	〃	4	男	53	楠 直弥	クスノキナオヤ	〃	4	男
4	倉内 千晴	クラウチチハル	茨木	5	女	54	山田 奈緒子	ヤマダナオコ	千里メイ	5	女
5	黒澤 秀平	クロサワシュウヘイ	〃	4	男	55	田中 元	タナカケン	吹田西	4	男
6	中川 大成	ナカガワダイセイ	〃	6	男	56	中川 良平	ナカガワリョウヘイ	八尾東	5	男
7	高岡 朋夏	タカオカトモカ	茨木東	6	女	57	塚原 大地	ツカハラダイチ	〃	5	男
8	谷川 瑞季	タニガワミズキ	〃	6	女	58	嶋田 珠美	シマダタマリ	寝屋川	6	女
9	谷川 穂南	タニガワホナミ	〃	5	女	59	井上 結衣	イノウエユイ	〃	6	女
10	斉藤 杏奈	サイトウアンナ	〃	6	女	60	野田 千鶴	ノダチヅル	〃	5	女
11	斉藤 伶奈	サイトウレイナ	〃	4	女	61	岡田 綾佳	オカダアヤカ	〃	5	女
12	本間 友海	ホンマトモミ	〃	6	女	62	藤田 小晴	フジタコハル	〃	5	女
13	加地 麻衣子	カジマイコ	交野	6	女	63	本田 茉祐佳	ホンダマユカ	〃	4	女
14	加地 隼人	カジハヤト	〃	4	男	64	前田 眞樹	マエダマサキ	〃	4	男
15	板東 麻衣	イタノウマイ	〃	6	女	65	安田 貴嶺	ヤスタタカネ	〃	4	男
16	播磨 洋光	ハリマヒロミツ	〃	4	男	66	山口 淳史	ヤマグチアツシ	〃	4	男
17	永井 馨大	ナガイケイタ	〃	4	男	67	中島 海渡	ナカジマカイト	〃	5	男
18	市本 順	イチモトジュン	守口	6	男	68	佐藤 傑	サトウスケル	〃	5	男
19	小川 拓哉	オカワタクヤ	〃	6	男	69	瀧田 涼裕	タキタリョウスケ	〃	5	男
20	柳本 真	ヤナギモトシン	守口イブ	4	男	70	瀧田 峻輔	タキタジュンスケ	〃	4	男
21	田中 真帆	タナカマホ	大阪中央	4	女	71	東野 翔太	ヒガシノショウタ	〃	4	男
22	藤木ほのか	フジキホノカ	〃	4	女	72	東野 勇太	ヒガシノユウタ	〃	4	男
23	谷村 智紗	タニムラチサ	大阪平野	5	女	73	松下 愛実	マツシタマナミ	〃	5	女
24	林 晋玄	ハヤシシンケン	大阪イブ	5	男	74	溝口 雅子	ミゾグチマサコ	〃	5	女
25	栗正 絵美	クリマサエミ	大阪城東	5	女	75	亀岡 瑠寿	カメオカサトシ	〃	4	男
26	栗正 緑	クリマサトリ	〃	4	女	76	仲田 貴裕	ナカタタカヤス	〃	4	男
27	津秋 朝美	ツアキアサミ	〃	5	女	77	金子 仁美	カネコヒトミ	〃	5	女
28	堀内 萌愛	ホリウチモエ	〃	5	女	78	山本 怜奈	ヤマモトレナ	〃	5	女
29	野々原 洋輔	ノハラヨウスケ	大阪南西	5	男	79	川端 晃太	カワハタコウタ	〃	4	男
30	江頭 聖悟	エガシラセイゴ	〃	5	男	80	森川 航太郎	モリカワコウタロウ	〃	4	男
31	中安 真侑子	ナカヤスマユコ	大阪西	4	女	81	坂本 夏帆	サカモトカホ	〃	4	女
32	牛見 麻衣	ウシミマイ	〃	4	女	82	乾 園花	イヌイソノカ	〃	4	女
33	是枝 亮	コレエタリョウ	大阪リバ	6	男	83	山城 寛治	ヤマシロカンジ	〃	4	男
34	是枝 元	コレエタハジメ	〃	5	男	84	芳村 知樹	ヨシムラトモキ	〃	4	男
35	竹内 克宏	タケウチカツヒロ	〃	6	男	85	大川 慧輔	オオカワケイスケ	〃	4	男
36	中家 祥太	ナカイショウタ	大阪城北	6	男	86	岩崎 夏子	イワサキナツコ	〃	4	女
37	中家 拓人	ナカイタクト	〃	4	男	87	西田 郁也	ニシダフミヤ	〃	5	男
38	金城 敏之	カネシロトシユキ	大阪住吉	4	男	88	大川 将吾	オオカワショウゴ	〃	5	男
39	阿部 明樹	アベアスキ	〃	4	男	89	片桐 正貴	カタオカマサタカ	〃	6	男
40	矢野 朔太郎	ヤノサクトロウ	大阪天王	4	男	90	片桐 左智	カタキササチ	〃	6	女
41	伴 修平	ハンシュウヘイ	〃	6	男	91	松井 夏樹	マツイナツキ	〃	6	女
42	市村 真紅郎	イチムラシンクロウ	大阪うつ	4	男	92	出口 裕丸	デグチユウマル	大阪住之	6	男
43	今井 六法	イマイリクワ	〃	4	男	93	出口 雄大	デグチユウダイ	〃	4	男
44	小川 雄太	オカワユウタ	〃	4	男	94	村田 雅人	ムラタマスト	箕面	6	男
45	吉田 昂平	ヨシダコウヘイ	〃	5	男	95	中島 涼介	ナカシマリョウスケ	〃	6	男
46	五石 絢大	ゴイシケンタ	〃	5	男	96					
47	常岡 尚太	ツネオカショウタ	〃	5	男	97					
48	高橋 駿	タカハシジュン	〃	6	男	98					
49	加藤 昂暉	カトウコウキ	〃	6	男	99					
50	杉本 和音	スギモトカズネ	大阪淀川	5	女	100					

	男	女	計
4年生	29	10	39
5年生	15	15	30
6年生	15	11	26
計	59	36	95

2006～2007
RI2660地区 「少年少女ニコニコキャンプ」組織図並びに役割分担表



06～'07少年少女ニコニコキャンプ

決 算 報 告 書

収入の部		支出の部	
登録料	2,347,000	キャンプ事業費	1,676,000
ロータリアン (312名)	(1,872,000)	事務・印刷製本費	300,000
児童 (95名)	(475,000)	会議費	204,750
		渉外費	246,660
		交通費	157,500
地区助成金	1,300,000	記念品費	277,750
		通信費	75,410
前年度繰越金	42,946	保険費	40,000
		消耗品費	460,479
		雑費	149,554
		キャンセル料	5,000
		次年度繰越金	96,843
合 計	3,689,946	合 計	3,689,946

実行委員長報告

実行委員長 大東豊治

「自然に握手、友に握手」「自然のもとみんなで力を合せて仲間になろう」

の開催テーマで8月4日～6日、寝屋川市野外活動センターで27ロータリーから児童94名、参加いただきました。

内訳として男子58名・女子36名、4年生37名（男子28名女子9名）、5年生29名（男子15名女子14名）、6年生28名（男子15名女子13名）。

炎天下の中、岩田ガバナー初め青少年活動 泉委員長、地区ローターアクト高橋委員長外、青少年活動地区委員の方々、又各地より多数ロータリーメンバーをお迎えして開会式が行われた。

この3日間延べ126名のロータリアンの方がキャンプ場にお見えいただきました。

1日目はみんなと初めての共同作業の100人のカレーライス作りで、危なっかしく包丁でジャガイモをむいたり、玉ねぎ・人参を切ったり悪戦苦闘の上、食事時間となり核家族のせいかワイワイガヤガヤ言いながら、みんなにつられ5杯も食べる児童もあり医務室に来る子もあった。

夜は天体観測で月のクレーターを見て美しさに感動し歓声をあげていた。

2日目は枚方でも38度と今年最高の暑さとなり、室内でビンゴゲームをしたり、そうめんに舌鼓を打ち、夕食は最大イベントである豚の丸焼きには児童も大喜びグループごとにバーベキュー、夜は各班によるかくし芸でキャンプファイヤーを楽しんだ。

最終日も相変わらず35度超す真夏日で、テントの中で記念品を作り、無事閉会式を迎え会長エレクトの新谷さんの閉めのご挨拶を頂き、無事終了した。

無事大過なく終了した要因としていくつかあげると

1点目はロータリアンとローターアクト仕事・分担を区別し、責任体制を明確にしたこと

〔運営はローターアクトに責任を持たせることで、野外活動センターナックのスタッフと協力体制や指示系統がはっきりできたのではないか。〕

2点目は野外活動センター全施設を借り上げられたこと

〔・募集の締め切り6月23日には児童63名の登録があったが、7月初めには76名13名増加、8月2日には94名18名増加の登録と大幅な増加に対処できたこと
・臨機応変に室を使用できた
・他界的にトラブルをさげられたこと〕

3点目はIM3組の10ロータリーの例会にPRしたこと

〔延べ126名のロータリーメンバーが参加をいただき、守口イブニングの例会場として使っていただき、華をそえていただいたこと〕

4点目は開催直前に児童家庭に2度、手紙等で通知したこと

〔ニコニコキャンプの資料を各ロータリー事務局の為、児童への伝達不足も考えられ、直前で出欠の確認や持参する物、集合場所・時間の徹底等が出来ることでスムーズに運べた〕

5点目は35度を超える炎天下の中、児童の健康診断が24時間体制で行ったこと

我々は一番心配したことは、児童の健康で特に熱中症対策であったが、38名の児童がお腹痛、ぜんそく、睡眠不足による頭痛、擦り傷、転倒によるケガ等あり午前9：30～午後11：40頃まで対応する事になった。

6点目は地区委員長と当ロータリー担当者と緻密に連絡をとりあったこと

反省点としては、

1点目は児童に常備薬を持参させること（医師の判断として必要）

2点目はロータリーメンバーの方々は対処できなかったこと

（宿泊・食事等の手配、気配りができていない）

3点目はキャンプのしおりは小学生4年生が理解できるように工夫がなかったこと

4点目は児童の作文を公表する承諾をとってなかったこと

（個人情報法による）

去年7月泉委員長より少年少女ニコニコキャンプホスト要請があり、地区委員に水崎氏を派遣 実行委員会を発足、8月5日に青少年海洋センターに移動例会として35名が見学に参加、地区補助金確定すると同時に4月初め登録人数児童70名（5,000円）ロータリアン217名（6,000円）とし、繰越金を入れ2,994,946円と収入確定する。

300万円以内の当初の目標予算で出発することになった。

5月初旬にいっせいに2660地区ロータリー事務局に募集要項を発送するとともに5月下旬2660地区3組10ロータリーに寝屋川メンバー手分けして例会場にピーアールに参加し登録要請する。

募集の締め切り6月23日にはロータリアン198名児童63名が登録されたが、7月初めにはロータリアン244名児童76名8月2日にはロータリアン312名児童94名の大幅な増加となった。



ホストクラブ

寝屋川ロータリークラブ

〒572-0836 寝屋川市木田町17番4号

ニューコマンダーホテル内

☎072-822-6622 FAX072-822-6555